

ハノイ市の運輸局幹部が来日

天神・博多にて nimoca の相互利用体験！



ハノイ市での相互利用可能な IC カードの構築に向けてさらにスキルアップ

ベトナム国ハノイ市では、公共交通（都市鉄道、バス高速輸送、路線バス）に導入される予定である IC カードによる電子乗車券の相互利用を可能にする支援を行う『ハノイ公共交通 IC カード相互利用開発支援プロジェクト』が行われています。

今月、プロジェクトから研修員5名が来日し、日本の IC カード利用状況や今後の展開、各交通手段間での相互利用の実態を学ぶため、西日本鉄道株式会社にて IC カード研修を行います。



ハノイ市の交通の様子

西日本鉄道株式会社は、福岡県を基盤に鉄道路線、バス路線などを有する大手鉄道・バス会社で、IC カードシステムの運営管理のノウハウを活かしこのプロジェクトに参加しています。研修員にとって貴重な体験研修になりますので、ぜひ取材・報道をご検討ください。

- 研修コース名：ハノイ公共交通 IC カード相互利用開発支援プロジェクト 第2回 本邦研修
- 研修期間：2020年2月17日～2020年2月27日
- 研修協力機関：株式会社アルメック V P I、西日本鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東京地下鉄株式会社、JR東日本メカトロニクス株式会社、高松市、高松琴平電気鉄道株式会社
- 取材可能な日程（は、以下問合せ先までご連絡ください）

日付	時間	内容	場所
2/19 (水)	10:00- 16:00	午前中、西鉄本社において西日本鉄道グループの IC カードの概要を学びます。 午後は、西鉄博多自動車営業所に移動し、博多自動車営業所にてバス事業における IC カード利用の現場での運営方法を学びます。バスのオペレーション、チケット発券・管理等について研修員が実際に体験します。	西鉄本社：福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目5番7号 博多自動車営業所：福岡市博多区博多駅前一丁目20番26号

本プレスリリースはウェブサイトでもご覧いただけます。 <https://www.jica.go.jp/kyushu/press/index.html>